

# 保全活動日記 vol.14 2017年10月1日(日)

## ● 保全活動実施報告

- 参加人数：26名
- 実施日：2017年10月1日(日)
- 時間：9時00分～12時00分
- 天気：晴れ
- 活動内容：2箇所に分かれて作業を実施しました。南西側草原エリアでは、二次草原を回復するための除草を行いました。また、尾根沿いの道では、枯れている木などの支障木の伐採を行いました。



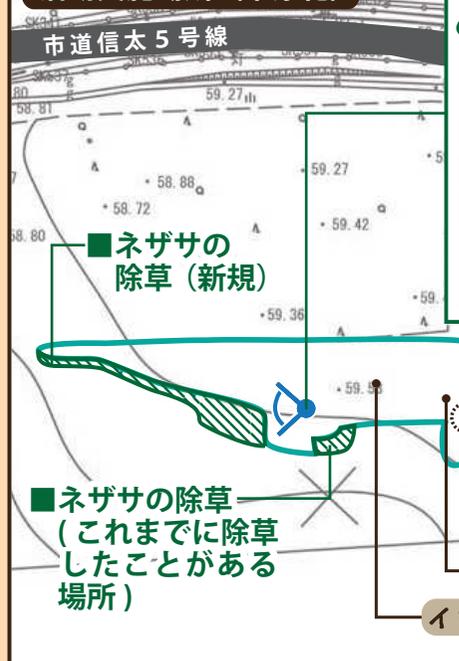
### 活動実施場所 (枯れ木など支障木の伐採)



### 活動実施場所 ■ 枯れたアカマツの伐採



### 活動実施場所 (草原化)



### 活動実施場所 ■ ネザサの除草



## ④ 今回の大発見！

昔鷹匠の兄弟が、鷹の治療薬として、オトギリソウを密かに使っていました。しかし、弟が仲間にその秘密をバラし、怒った兄が斬り殺したという伝説から「弟切草」と名づけられたそうです。



オトギリソウ

日当たりのよい草地や荒地に生育します。レタスの仲間、葉を食用として食べることができますが苦味が強いそうです。



アキノノゲシ

花のように見える赤い部分は、実は顎がくなんです。昔はこの赤い顎を、おまごとの赤飯に見立てて使っていたそうです。



イヌタデ

メドハギの茎は丈夫で木化するため、昔は高級すだれなどにも利用されていました。



メドハギ

ツクシハギは、路傍・法面・林縁・伐採跡地などに広く生育します。



ツクシハギ

実はフック状のとげがあり、衣服に付くひっつき虫としてよく知られています。



キンミズヒキ

## ④ 葉っぱ遊びシリーズ

これまで度々紹介している、参加者の本藤さんが作る葉っぱ遊びの紹介です。今回は、「ホタルぶくろ」です。イグサを編んで作ったかごを枝に刺し、かごの下の穴が空いている部分から虫を入れて捕まえるそうです。葉っぱだけで虫かごを作ることができるのは驚きですね。

虫かご



ここから虫を入れてフタをしめる！



## ④ 支障木の伐採を行いました

尾根沿いの道で、枯れている木や通行に支障のある木などの伐採を行いました。木の伐採作業は危険を伴うため、最初に市の「森林ボランティア養成講座」を受講し、市内の森林で活動を行っているメンバーの方から、木の伐採についての説明が行われました。その後、実際に4本の木を伐採しました。

実践) 枝を短く切り処理する



間伐についての説明



実践) 木にロープをかける



実践) ロープを引っ張り木を倒す



実践) 周囲の安全を確認し、木を切る



## ④ 活動後のふりかえり

活動の感想や今後の意見が挙がりました。



除草と樹木の伐採の作業を行う場合に、効率良く作業できる方法を今後考える必要がある。